



令和5・6年度 大島地区指定「指導方法改善」研究協力校

宇検村立田検小学校 公開研究会

令和7年1月30日(木)

本校児童の「表現する力」(書くこと、発表すること等)に対する課題を解決したいという本校職員の切実な願いから本研究は開始されました。

【児童の実態】

- 全国学力・学習状況調査や鹿児島学習定着度調査において、自分の考えを与えられた条件にしたがって文章で表現する問題の正答率が低い。
- 授業や日常生活の場面で、自分の考えをうまく表現することができない児童が見られる。

児童の「表現力」に課題が見られました

【学校教育目標】

人権尊重の理念を踏まえ、自ら学び、豊かな心を持ち、心身ともにたくましく生きぬく田検小学校の子どもを育てる。

【目指す児童像】

自ら学び、自信をもって自己表現できる子ども

【研究主題】

自分の考えをもち、的確に伝える児童の育成

【目指す授業像】全ての児童が自分の考えをもち、その考えを基に話し合い、課題解決していく授業

【仮説1】学習者主体の授業の実現

共通目標A
児童に**当事者意識**をもたせる授業

共通目標C
児童に**学ぶ価値**を実感させる授業

【仮説2】児童が自分の考えを具体的にまとめる環境や時間等を工夫した授業

共通目標B
児童が自分の考え方を**具体化**し、**目的に応じたまとめ**ができるようにする授業

公開研究会当日の様子

公開授業(1年, 3年, 5・6年)



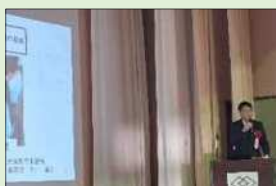
分科会(1年, 3年, 5・6年)



研究発表(全体会Ⅰ)



指導講話(全体会Ⅱ)



参加者52人をお迎えし、「表現力の育成」を目指した授業を公開し、分科会では、発達段階に応じた表現力育成の在り方について熱心な協議が行われました。

「田検小学校の授業スタイル」の設計



参加された先生方の声(一部)

- ・ 子どもが進んで自分の考えをもち、発言する姿が印象的でした。
- ・ 田検小の多くの実践や共通実践事項などが分かり、今後の参考になりました。
- ・ 児童の実態を的確に把握し、研修した成果が見える発表、授業でした。
- ・ 表現するためのツールや工夫が多く、勉強になりました。